

山田通信

昨年の夏、『ハチ刺され』、『麻疹』の流行が取り沙汰されました。
もしも自分や家族、周りの人がそんな状況になったら…どうしたら良いか知っていますか？
知っている人も知らなかった方も是非参考にしてみてください。



最近のきになる言葉

ハチ刺され

* ハチに刺されてしまったら *

『ハチに刺された』と耳にする季節になってきました。
今回はハチにさされた時の対処法とやってはいけない
注意事項をご紹介します。

ハチに刺された時の対処法！

- ・その場所から離れる。
- ・水で洗い流す。
- ・抗ヒスタミン剤をぬる。
- ・患部を冷やす。



やってはいけない事！

- ・アンモニア(尿)をかける。
- ・口で毒を吸い出す。
- ・慌てて逃げたりハチを手で振り払う。



※早めに医療機関を受診してください。

最近のきになる言葉

麻疹の流行

* 麻疹の予防接種はお済みですか？ *

昨年の8月頃～関西を中心とした麻疹の流行がありました。
麻疹ウイルスは感染力がたいへん強く、空気感染や飛沫感染など
で広がります。免疫を持っていない人が感染すると100%発症
します。感染の10～12日後に発熱や発疹の症状がでます。

麻疹は予防接種が対策のカギとなります。

ワクチン接種をしておけば、かかったとしても重症になることはまず避けられま
す。定期接種は1歳と小学校入学前に2回受けますが、成人してからでもワクチン
接種を受けることは可能です。



ワクチン接種の際は事前にご予約が必要になります。受付にてお申し出下さい。

